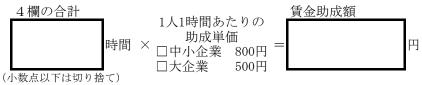
賃金助成及び実施助成の内訳

1 計画届の受理番号	2 訓練の種類	□ 一般職業訓練	□ 有期実習型訓練

3 助成対象労働者 ・氏名 ・雇用保険被保険者番号	4 OFF-JTの 実施時間	5 OJTの 実施時間	3 助成対象労働者 ・氏名 ・雇用保険被保険者番号		4 OFF-JTの 実施時間	5 0JTの 実施時間
	時間	時間	_	_	時間	時間
	時間	時間			時間	時間
	時間	時間	_	_	時間	時間
	- 時間	時間	_	_	時間	時間
	- 時間] 時間	_	_	時間	時間
	—] 147 11]	_	_		h4.lil
	時間	時間	_	_	時間	時間
	時間	時間	_	_	時間	時間
	時間	時間			時間	時間
	- 時間	時間	_	_	時間	時間
	- 時間	時間	_	_	時間	時間
	_		_	_		
	時間	時間	-	_	時間	時間
	時間	時間	_	_	時間	時間

6	0FF-JTの実施時間の合計
6	OFF-JTの実施時間の合計



7 0JTの実施時間の合計



※1人1コース当たり1,200時間を限度とします。

※1人1コースあたり680時間を限度とします。

様式第1-8号〔賃金助成及び実施助成の内訳〕(裏面)

記入上の注意

- 1 1 欄は、労働局長の確認を受けた「非正規雇用労働者育成支援奨励金(一般職業訓練)計画届」又は「非正規雇用労働者育成奨励金(有期実習型訓練)計画届」の受理番号を記載してください。
- 2 2欄は、該当する欄に☑をつけてください。
- 3 3 欄は、助成対象労働者ごとに、氏名、雇用保険被保険者番号を記載してください。なお、助成対象労働者が雇用保険被保険者でない 場合は、被保険者番号の記載は必要ありません。
- 4 4 欄は、助成対象労働者ごとの助成対象となるOFF-JTの時間数を記載してください。助成対象となる訓練時間数に分単位の時間が含まれる場合は、その部分を時間単位に直して計算してください。
 - (例) 助成対象となる訓練時間数が12時間20分だった場合 助成対象となる訓練時間数=12 20/60時間
- 5 5欄は、有期実習型訓練を実施した場合に、助成対象労働者ごとの助成対象となるOJTの時間数を記載してください。助成対象となる 訓練時間数に分単位の時間が含まれる場合は、その部分を時間単位に直して計算してください。
- 7 7 欄は、5 欄の合計と実施助成額を記載してください。小数点以下は切り捨ててください。また、1人1 コースあたりの助成時間の上限は680時間となりますので、ご留意ください。
- ※1 「有期実習型訓練」とは、有期契約労働者等を正規雇用に転換すること等を目的に、OFF-JTとOJTを組み合わせて実施する職業訓練であって、労働局長が訓練基準に適合する旨の確認を行った職業訓練のことをいいます。
- %2 「一般職業訓練」とは、OFF-JTのことをいいます。
- ※3 「OFF-JT」とは、生産ライン又は就労の場における通常の生産活動と区別して業務の遂行の過程外で行われる職業訓練のことをいいます
- ※4 「OJT」とは、適格な指導者の下、事業主が行う業務の遂行の過程内における実務を通じた実践的な技能及びこれに関する知識の取得 に係る職業訓練のことをいいます。
- ※5 「助成対象労働者」とは、訓練コースの計画数(OFF-JTとOJTのそれぞれの時間数)の8割以上出席した者のことをいいます。